別記様式第２号（第６条関係）

事　業　計　画　書（兼補助額計算書）

１　事業の目的

例：バス路線の運行に必要なバス運転士を確保するために、人材確保およびDX人材育成研修を実施する。

補助要綱の別表１に記載する補助対象経費の項目を記載してください。

２　事業内容

項　　目	概　　要	事業開始予定日	事業完了予定日	事 業 経 費
デジタル活用を軸とした多様な人材の活躍に向けた採用広報・研修等に要する経費	*求人サイトへの掲載* *・●●サイト* *・××サイト*	 *R8. 5. 1* *R8. 5. 1*	 *R8. 5. 31* *R8. 5. 31*	 *●●サイト* *200, 000円* *××サイト* *100, 000円*
	WEB広告の実施	*R8. 8. 1*	*R8. 8. 31*	*1, 300, 000円*
	DX人材育成に係る研修の実施（研修委託）	*R8. 12. 1*	*R8. 12. 25*	*1, 500, 000円*
				小計 3, 100, 000円

実施する内容と事業の目的に資する理由等を記載してください。

３　補助所要額

事業経費　（Ａ）	補助率　（Ｂ）	補助所要額　（Ａ×Ｂ）
3, 100, 000円	1/2	*1, 550, 000*　①

４　補助限度額

運行形態	令和５年３月31日時点乗合事業運転士数（人）	取組を加速化させるもの	限　度　額※
1　民間路線バス 2　コミュニティバス 3　デマンドタクシー 4　乗用タクシー	*31人～45人*	*○*	*1, 600, 000* ②

※限度額は、別表２【補助額の限度額】に規定する運行形態別の補助限度額を転記すること。

デマンドタクシー・乗用タクシーの場合は、記載不用です。

取組を加速化させるものとして申請する場合は「○」を記載してください。
また、次ページの５の欄に令和７年度の運転士確保等の取組内容と令和８年度の取組内容を記載し、取組が加速化していることを示してください。

４.補助限度額で「取組を加速化させるもの」として申請する場合は当該欄を記載してください。
２.事業内容の項目欄に記載した項目ごとに令和７年度の運転士確保等の取組実績と令和８年度の取組内容を比較して、新たな取組があることや拡充して実施していることを確認するとともに、加速化することで前年度より経費が増加しているかを確認します。

５　取組を加速化させるポイント
※４補助限度額の取組を加速化させる場合に「〇」を記載した申請は記入

令和７年度の取組（実績）		令和８年度の取組（予定）		
取組内容	金額	取組内容		金額
求人サイトへの掲載 ・●●サイト(30日)	200,000円		求人サイトへの掲載 ・●●サイト(30日)	200,000円
		拡	・××サイト(30日)	100,000円
WEB広告の実施	1,300,000円		WEB広告の実施	1,300,000円
外部キャリアコンサルタント導入によるDX人材方針の作成	500,000円			
		新	DX人材育成に係る研修の実施（研修委託）。	1,500,000円
	合計 2,000,000円			合計 3,100,000円

令和７年度の取組（実績）について、令和７年度に当該補助金を活用した運転士確保等の取組の他、申請者が実施した運転士確保に係る取組をすべて記載してください。

令和８年度の取組（予定）について、令和８年度に当該補助金を活用して実施する運転士確保等の取組の他、申請者が実施を予定する運転士確保に係る取組をすべて記載してください。
新たに実施する取組は「新」、拡充する取組は「拡」と記入してください。

６　交付申請額（①、②いずれか低い額）　1,550,000円

別記様式第３号（第６条関係）

番　　号
年　　月　　日

魅力ある職場づくりに向けた取組計画書

１　運転士人数について（令和８年４月１日時点）

運転士数	*58*　　人
不足人数	*2*　　人

仕業数に応じて不足人数を記載してください。

※　不足人数は、全体の乗合事業仕業数等に対して、不足する人数を記載すること。

２　魅力ある職場づくりに向けた実施する取組

取組名	改善内容
例：運転士の処遇改善	*例：パートタイムの運転士の賃金改定、●●特別休暇の創設*
例：事務のデジタル化	*例：運転士の労務管理方法のデジタル化*
例：職員への研修充実	*例：人材育成・人材定着に向けた新たな研修の実施*

※　補助事業の実施による乗合事業等の生産性向上を踏まえて、補助対象期間（交付決定日～令和９年３月 10 日）中に実施しようとする労働環境改善の取組を記載すること。

【参考事例】

〔職場環境の改善〕	女性専用休憩室の整備、新人研修制度の充実化、健康管理体制の充実化、従業員表彰制度の導入、事務のデジタル化　等
〔勤務体系の改善〕	フレックスタイム制の導入、産休・育業支援制度の充実化、短時間勤務制度の充実、長時間労働の改善、計画的な年休制度の導入、等
〔待 遇 の 改 善〕	運転士賃金制度の見直し、新規採用者への入社祝い金　等

３　実施計画

実　施　日	内　容
令和８年 10 月１日	*パートタイムの運転士の賃金改定により、多様な働き方の実現を図る。*
令和８年 12 月１日	*従前までは長時間勤務の把握をエクセルで個別に実施していたが、給与システムの改修により給与支給事務と連動した取組とすることにより、職場環境の改善を図る。*
令和８年９月１日	*人材育成・定着に向けて、職員の意見を聞きながら新たな研修を創設することにより職場環境の改善や待遇改善を図る。*

２に記載した具体的な内容を記載してください。

別記様式第６号（第９条関係）

実　績　報　告　書　　（兼補助額計算書）

１　事業の目的

例：バス路線の運行に必要なバス運転士を確保するために、人材確保およびDX人材育成研修を実施する。

２　事業内容

項　　目	概　　要	事業開始日	事業完了日	事 業 経 費
デジタル活用を軸とした多様な人材の活躍に向けた採用広報・研修等に要する経費	*求人サイトへの掲載* *・●●サイト* *・××サイト*	 *R8. 5. 1* *R8. 5. 1*	 *R8. 5. 31* *R8. 5. 31*	 *●●サイト 200, 000円* *××サイト 100, 000円*
	WEB広告の実施	*R8. 8. 1*	*R8. 8. 31*	*1, 300, 000円*
	DX人材育成に係る研修の実施（研修委託）	*R8. 12. 1*	*R8. 12. 25*	*1, 500, 000円*
				小計 3, 100, 000円

実際に実施した内容を記載してください。当初の事業計画から変更が生じる際には、変更する内容を実施する前にご相談してください。

３　補助所要額

事業経費　（Ａ）	補助率　（Ｂ）	補助所要額　（Ａ×Ｂ）
3, 100, 000円	1/2	*1, 550, 000*　①

４　補助限度額

運行形態	令和５年３月31日時点乗合事業運転士数（人）	取組を加速化させるもの	限　度　額※
1　民間路線バス 2　コミュニティバス 3　デマンドタクシー 4　乗用タクシー	*31人～45人*	*○*	*1, 600, 000* ②

※限度額は、別表２【補助額の限度額】に規定する運行形態別の補助限度額を転記すること。

5　取組を加速化させるポイント

※４補助限度額の取組を加速化させる場合に「〇」を記載した申請は記入

令和７年度の取組（実績）		令和８年度の取組（実績）		
取組内容	金額		取組内容	金額
求人サイトへの掲載 ・●●サイト(30 日)	200,000 円		求人サイトへの掲載 ・●●サイト(30 日)	200,000 円
		拡	・××サイト(30 日)	100,000 円
WEB 広告の実施	1,300,000 円		WEB 広告の実施	1,300,000 円
外部キャリアコンサルタント導入による DX 人材方針の作成	500,000 円			
		新	DX 人材育成に係る研修の実施（研修委託）。	1,500,000 円
	合計 2,000,000 円			合計 3,100,000 円

令和７年度の取組（実績）について、令和７年度に当該補助金を活用した運転士確保等の取組の他、申請者が実施した運転士確保に係る取組をすべて記載してください。

令和８年度の取組（予定）について、令和８年度に当該補助金を活用して実施する運転士確保等の取組の他、申請者が実施を予定する運転士確保に係る取組をすべて記載してください。
新たに実施する取組は「新」、拡充する取組は「拡」と記入してください。

令和８年度の取組実績について、入札残等により当初の予定していた経費を下回り、令和７年度の実績より低くなった場合は加速化の取り扱いができませんので、ご注意ください。

6　交付申請額（①、②いずれか低い額）　1,550,000 円

別記様式第７号（第９条関係）

番　　号
年　　月　　日

魅力ある職場づくりに向けた取組報告書

１　運転士人数について（取組完了日時点）

運転士数	*59*　　人
不足人数	*1*　　人

※　不足人数は、全体の乗合事業仕業数等に対して、不足する人数を記載すること。

２　魅力ある職場づくりに向けて実施した取組

取組名	改善内容
例：運転士の処遇改善	*例：パートタイムの運転士の賃金改定、●●特別休暇の創設*
例：事務のデジタル化	*例：運転士の労務管理方法のデジタル化*
例：職員への研修充実	*例：人材育成・人材定着に向けた新たな研修の実施*

※　補助事業の実施による乗合事業等の生産性向上を踏まえて、補助対象期間（交付決定日～令和９年３月 10 日）中に実施した労働環境改善の取組を記載すること。

【参考】参考事例

〔職場環境の改善〕	女性専用休憩室の整備、新人研修制度の充実化、健康管理体制の充実化、従業員表彰制度の導入、事務のデジタル化　等
〔勤務体系の改善〕	フレックスタイム制の導入、産休・育業支援制度の充実化、短時間勤務制度の充実、長時間労働の改善、計画的な年休制度の導入、等
〔待 遇 の 改 善〕	運転士賃金制度の見直し、新規採用者への入社祝い金　等

３　実施報告

実　施　日	内　容
令和８年10月１日	*パートタイムの運転士の賃金改定により、多様な働き方の実現を図った。*
令和８年12月１日	*従前までは長時間勤務の把握をエクセルで個別に実施していたが、給与システムの改修により給与支給事務と連動した取組とすることにより、職場環境の改善を図った。*
令和８年９月１日	*人材育成・定着に向けて、職員の意見を聞きながら新たな研修を創設することにより職場環境の改善や待遇改善を図った。*